

広島北部地域産直市ニュース

期間売上上位品目(4月11日～4月20日)

JAひろしま 広島北部地域 営農経済センター 営農販売課

野菜

	品目	点数	前回比	平均単価
1	小松菜	1,413	▲	101
2	ほうれん草	1,401	▼	138
3	青ねぎ	1,374	▼	109
4	大根	1,057	▲	173
5	わらび	931	▲	178
6	アスパラガス	793	▲	247
7	レタス	755	▲	145
8	なばな	673	▲	136
9	チンゲンサイ	650	▼	119
10	たけのこ(孟宗竹)	537	▲	692
11	こごみ	517	▲	200
12	原木しいたけ	439	▲	352
13	サラダ水菜	399	▲	99
14	人参	367	▶	113
15	菌床しいたけ	361	▲	341
16	サニーレタス	303	▲	110
17	フリル・レタス	303	▲	94
18	春菊	278	▼	147
19	玉ねぎ	227	▲	232
20	れんこん	209	▲	225

果樹物

	品目	点数	前回比	平均単価
1	いちご	175	▼	563
2	いちご 紅ほっぺ	23	▼	930
3	いちごかおりの	4	▶	600
4				
5				

花き・苗物

	品目	点数	前回比	平均単価
1	その他切花	138	▲	215
2	その他野菜苗	115	▲	57
3	野菜苗チマサンチュ	68	▲	50
4	その他鉢物	52	▶	458
5	その他花木	47	▲	191

加工品その他

	品目	点数	前回比	平均単価
1	惣菜	1,209	▲	343
2	寿司	817	▲	626
3	菓子	687	▼	365
4	米粉パン	660	▲	259
5	その他加工品	394	▼	515
6	かしわもち	335	▲	554

各産直市店長より

(ベジパーク安芸高田)

いつも出荷ありがとうございます。

山菜の出荷が増えてきましたが、たらの芽やこしあぶら・こごみ等、不足気味なので、出荷お待ちしています。なお、タケノコのあく抜き用ヌカは当店がサービスでお持ち帰りいただけるようにしていますので、タケノコにつけないように出荷をお願いします。

また、ほうれん草やレタス、キャベツのお問い合わせもよくあります。

ベジパーク安芸高田 店長 谷川

(八千代産直市場)

いつも八千代産直市場へのご出荷誠にありがとうございます。

・お花見シーズン中にはたくさんのご出荷ありがとうございました。ゴールデンウィーク中も、たくさんのお客様がご来店くださると予想しております。地元八千代で新鮮でおいしい野菜をたくさんの方にアピールできる絶好の機会です。引き続きたくさんの方の野菜のご出荷をお願いいたします。

たけのこ、山菜の問い合わせも増えておりますので、あわせてご出荷をお願いいたします。

八千代産直市場 店長 王路

ベジパーク安芸高田 日別実績

日	曜日	客数(人)	売上(千円)
14	月	451	785
15	火	507	861
16	水	596	1,165
17	木	570	1,125
18	金	669	1,463
19	土	959	1,695
20	日	949	1,804

※前回比は前回の売上点数との上下を示しています。なお、▲は点数増加、▼は点数減少、▲はランク外からの売上上位進出。

産直市からのお知らせ

- ・季節の山菜が人気です。1品からでも出荷をよろしく申し上げます。
- ※「たけのこ」に米ヌカをつけての販売はご遠慮ください。

	5月	6月	7月
売れすじ	<ul style="list-style-type: none"> ・キャベツ ・玉ねぎ ・人参 ・にら 	<ul style="list-style-type: none"> ・きゅうり ・山菜類 ・花苗 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごぼう ・じゃがいも ・人参 ・にら
営農情報	<ul style="list-style-type: none"> ・病気やアブラムシがだんだんと多くなってきます。こまめに作物を観察して初期防除を心がけましょう。 ・夏野菜の苗が定植時期になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この時期は雨が多く湿気が高くなるので病気の発生が特に多くなります。予防の散布も効果的ですが、下葉を取ったり、余分な枝を取り除いて通風を良くすることが重要です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・とうもろこし ・みょうが ・オクラ ・枝豆 ・南瓜 ・スプレー菊 ・ダイコン
			<ul style="list-style-type: none"> ・野菜の収穫量が多くなってきます。作物を元気に保つためにも、追肥を定期的に行いましょう。毎日多く収穫するきゅうりなどは、少なくとも週に1回は追肥しましょう。

※出荷される前にバーコードシールの確認をしていただきますようお願いいたします。